

# 遠野地区交流会報告

日時:2025年9月24日(水)10:00~12:00

場所:遠野地区福祉センター会議室

参加:支部長 端坂 副支部長 佐藤 遠野地区世話人 菊池正晴 (佐々木定則)

他参加:4名

内容:

1. 世話人挨拶(菊池正晴)

2. 岩手県支部長挨拶(端坂則喜)

- 2026年国会請願について
- 10月29日開催中部保健所主催「パーキンソン病患者・家族の集い」について
- 特定難病医療受給者証で訪問看護、訪問リハビリについて

3. 困りごと相談

Aさん

- 朝に意識を失って転んで骨折した。睡眠導入剤が効きすぎたのかなと思う。

端坂

- Aさんの処方内容を確認させてもらったが、短時間型の睡眠導入剤が処方されていたが、朝まで残るとは考えられなかった。ハルロピテープが32mg+24mgが処方されていたため、剥がし忘れはありませんか？と確認したところ、度々あるとのことだった。転んだ前日は剥がし忘れていましたか？と確認すると「そういえば、剥がし忘れたかも」とのことだった。剥がし忘れて2重張りをする、突発傾眠(突然意識を失う)の副作用が強くてあることがあるのでそれが意識を失って転んだ原因と思われるので絶対に剥がし忘れないようにしてください。主治医に朝、意識を失って転んで骨折したこと、前日にハルロピテープを剥がし忘れて2重張りをしていたことを伝えて下さい。

Bさん

- 会報117号の奥州市交流会報告に「薬を飲んでも両手、両足の震えがおさまらないことがほとんどであるため、服用時間を守れず前倒して薬を服用してしまう。自分では服用時間が守れないため、鍵の掛けられる容器で薬を管理されている」と記載されているが、私も服用時間が守れず前倒して薬を服用してしまう。

端坂

- 動きが悪い時に服用時間を前倒して薬を服用して動きが良くなった経験をしてしまうと、どんどん前倒しで服用してしまうようになります。さらには服用時間の前倒しでは済まなくなり、服用回数を勝手に増やすなど、自分ではコントロールできなくなってしまう。そうならないように服用時間を守るようにして下さい。それでも自分でコントロールできない場合は主治医に相談して下さい。

Bさん

- オンジエンディスが処方されているが、マドパーと同時に服用している。

端坂

- オンジエンディスはマドパーなどのLドバ製剤を服用後1時間以上間隔をあけて服用するように指定されていますが、主治医もしくは薬剤師に指示されませんでしたか？

Bさん

- 指示されたような気がする

端坂

- 用法を守らないとオンジエンディスの効果がでないと思いますので注意して下さい

佐藤

- 私もオンジエンディスを処方されていますが、Lドバ製剤服用から1時間以上間隔をあけるため、就寝前に服用しています。

次回予定

日時: 11月26日(水) 10:00~12:00

場所: 遠野地区福祉センター会議室